

エイターヘルスケア（株）の2022年4月時点のサステナビリティ活動実績

お問い合わせ
sp@a2healthcare.com

	活動名	活動内容	対象	期間・実施日	活動結果	団体
1	ピンクリボン運動 『乳房健康研究会』 パートナー企業	乳房健康研究会パートナー企業として社内外への乳がん検診の啓蒙活動 ・乳がんパンフレットの全社員配布 ・ピンクリボンバッジの配布（該当者のみ）	全ての女性のために	2020年～	パンフレット・バッジ購入費用と年間での寄付 乳がんの試験を実施している会社として、乳がん検診の啓もう活動	認定NPO法人乳房健康研究会 https://www.breastcare.jp/
2	献血	病気やけがで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うための啓蒙活動	病気やけがで輸血を必要とする全ての患者さんのために	2020年～	コロナ禍では密を避けるために、各献血センターでの実施を推奨	日本赤十字社 http://www.jrc.or.jp/donation/group/
3	チャイルドケモ支援型自販機の利用	小児がんをはじめとした医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のための施設（チャイルド・ケモ・ハウス）のへ支援になる 1本購入ごとに2円寄付となる自動販売機の設置	医療的ケアが必要な子ども・若年成人と家族のために	2020年～	東京・大阪2事業所計8台分より寄付	チャイルド・ケモ・ハウス http://kemohouse.jp/
4	ペットボトルキャップ回収	ペットボトルのキャップ回収 ・キャップリサイクルによるCO2の削減と素材の再利用 ・ワクチン寄付※自安、キャップ800個でポリオ（小児麻痺）の子供が一人救えます ・障害者の支援※分別作業を通じて、自分たちが社会に参加しているという意識を持って自立していく事への支援	ワクチンを必要とする世界の子供たちのために 自立を目指す障がい者の皆さんのために	2020年～	これまでの総合計730.71kg 直近1年間の回収量：19,633個/45.66kg ・CO2の削減：約143.83kg ・ポリオワクチン：22.8人分 ・都内5か所の障がい者施設で作業を実施	キャップの貯金箱推進ネットワーク http://www.capnochokinbako.jp/cap/
5	使用済み切手の回収	使用済み切手を団体に送ることで、収集家などが購入その購入費用によって世界の女性を取り巻く環境を改善する活動に役立てられる 普段ごみとして捨ててしまっているものでも、役に立つ何かがある	支援を必要とする世界中の女性のために	2020年～	継続的に回収中	JOICFP https://www.joicfp.or.jp/jpn/donate/
6	大阪オンコロジーセミナー 『夜間学校』	罹患者数が多いがん（肺がん、胃がん、乳がんなど）を取り上げ、各疾患のオピニオンリーダーを講師に迎え、講義と質疑応答で進める60分のセミナーの開催（毎月第3金曜日開催）	患者さんやご家族の『知りたい』を支援するため	2020年～	社内・社外に向けたイベントの告知など啓蒙活動	オンコロ https://oncolo.jp/event/oos2022
7	大阪オンコロジーセミナー 『on the WEB』	がん領域において注目されるテーマ（臨床試験、AYA世代のがん、がんと就労など）をそれぞれの領域で活躍する講師を迎えトーク形式で進める30分のセミナーの開催（毎月第2金曜日）	患者さんやご家族の『知りたい』を支援するため	2020年～	社内・社外に向けたイベントの告知など啓蒙活動	オンコロ https://oncolo.jp/event/on_the_web2022
8	肺がん啓発	肺がんにならない世界、肺がんが治る世界を実現するため、肺がん及び関連する用行の研究・患者ケアの進歩ならびに知識の普及を図り、広く社会と連携をとりつつ人類の健康と福祉の増進に寄与する活動	患者さんをはじめ広く人類の健康と福祉の増進に寄与するため	2022年～	肺がんのシンボルパール&ホワイトリボンバッジ（肺がん撲滅・禁煙増進）の着用など、社内・社外にかけての啓蒙活動	特定非営利活動法人 日本肺癌学会 https://www.haigan.gr.jp/
9	Rare Disease Dayへの協賛	患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、治療薬・診断方法の臨床研究が進んでいない例がある希少・難治性疾患 そんな患者さんの生活の質の向上を目指し、認知度向上のきっかけとなることを期待したイベント	希少・難治性疾患の患者さん 関わる全ての皆さんのために	2022年～	RDDバッジの着用など、社内・社外にかけての啓蒙活動	RDD JAPAN https://rddjapan.info/